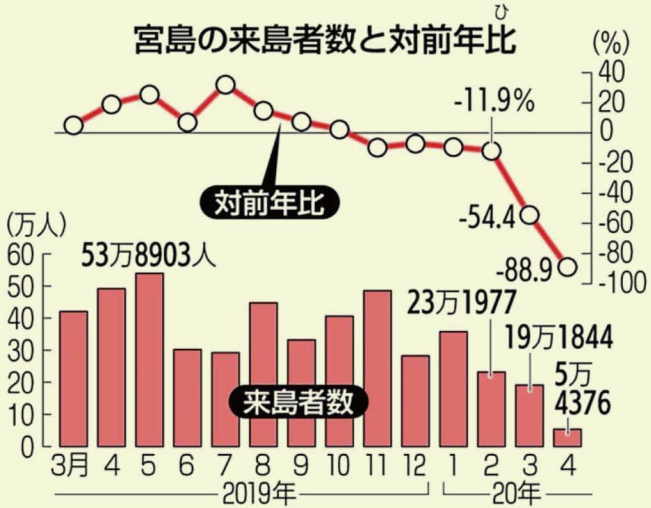


宮島来島者 4月は89%減



世界遺産の島である宮島(廿日市市)にきた4月の人数は5万4376人で、2019年4月に比べておよそ89%減ったことが分かります。

4月の来島者数は3月よりも13万7千人ほど減りました。2019年の同じ月と比べると、1月は9・4%減、2月11・9%減、3月54・4%減に続き、4月は88・9%減と下落する幅が拡大しています。特に緊急事態宣言の対象が全国に広がってから落ちこみが目立っています。

中国新聞 SELECT 2020. 5. 28

【おうちの方へ】
新型コロナウイルスにより私たちの生活は大きく変わりました。新聞などの記事をもとに、どのように変化したか、ご家庭で子どもたちと一緒に話し合ってみましょう。自分たちが置かれた状況を振り返ることにより、子どもたちも、次に進む準備ができると思います。

問題1 2020年4月の宮島の来島者の人数は何人でしょうか？記事からさがしてみましよう。

5万4376人

問題2 4月の宮島の来島者は、データの残る1964年以降の1カ月間の来島者数で、最も少ない人数となりました。その原因(わけ)を記事からさがして、説明してみましよう。

新型コロナウイルスの感染の広がりで外出や移動をさける動きが続き、宮島への来島者が減りました。

問題3 【来島者数の棒グラフから、情報を取り出そう！】
新型コロナウイルスが影響する前、宮島に来島者が増えていた時期はいつでしょうか？また、その原因(わけ)を考えてみましよう。

増えていた時期 例：5月、8月、11月、1月

増えていた原因(わけ)：自由に考えてください
例：5月：ゴールデンウィークがあるから、8月：夏休みだから、11月：紅葉を見に来るから、1月：初詣のため

グラフから来島者の多い時期を指さすことでも良いと思います。また、原因(わけ)も自由に考えさせてください

親子チャレンジ

新型コロナウイルスの影響による自粛(じしゅく)で、いろいろな場所やお店から、人やお客が減ってしまいました。新聞には、その情報が毎日のように載っています。また、自粛解除で、人が戻ってくる記事も載っています。そのような記事を探し、スクラップして、自分の感想を添えた「スクラップ新聞」を作ってみましよう。